

# 先進総合機能回復センター (リハビリテーション科を含む)

## 原著論文

- 1 \*久保温子, 八谷瑞紀, 上城憲司, 大田尾浩, 大川裕行, 浅見豊子: ロコモティブシンドローム該当者における身体機能および認知機能についてー地域で自立して生活する高齢者を対象とした調査からー. 理学療法さが, 5(1):31-36, 2019, 2.
- 2 °Hiroshi Tateishi, Masashi Nishihara, Atsushi Kawaguchi, Jun Matsushima, Toru Murakawa, Yoshinori Haraguchi, Yutaka Kunitake, Toshihiko Maekawa, Takahiro A Kato, Toyoko Asami, Yoshito Mizoguchi, Akira Monji: Improvement of frontal lobe dysfunction and white matter integrity by rTMS in treatment-resistant depression. Neuropsychiatr Dis Treat. Vol.15, 3079-3087, 2019, 11.

## 総説

- 1 浅見豊子: 耳従う歳に当たり. 佐賀市医師会報 2019年1月号, 12, 2019, 1.
- 2 浅見豊子: 日本義肢装具学会飯田賞本賞を受賞して. 日本義肢装具学会誌, 35(1):2-3, 2019, 1.
- 3 浅見豊子: リハビリテーション科専門医『達人の流儀 この先生に聞きたい!』ーリハビリテーション科専門医キャリアパスー第5集の発行に寄せて. リハビリテーション科専門医「達人の流儀」RJNインタビュー「この先生に聞きたい!」第5集, 1, 2019, 4.
- 4 浅見豊子: ご挨拶. 佐賀県高次脳機能障害支援拠点機関情報誌「きおくのいずみ」, 第3号, 1, 2019, 3.
- 5 浅見豊子: 【Topics】リハビリテーション科女性医師ネットワーク (RJN) 発足10年を迎えて. The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine, 56(6):510-511, 2019, 6.
- 6 浅見豊子: 【リハビリテーション医学の基礎】リハビリテーション医学・医療の定義と理念. JOHNS 特集: リハビリテーションを理解するー方法と効果の評価, 35(8):908-910, 2019, 8.
- 7 浅見豊子: 連載: 心に残ったできごとーリハビリテーション科の現場から 筋電義手の小児症例ー子ども達とそのご家族と共にー. J. of Clinical Rehabilitation 特集: 利点を生かせ!在宅訪問での摂食嚥下リハビリテーション, 28(10), 2019, 8.

## 学会発表

### 国際規模の学会

- 1 Toyoko Asami, Shigenobu Ono, Kazuki Murata: Higher Brain Dysfunction in Women. ISPRM2019 (Session 10: Innovative Evidence-Based Rehabilitation for Common Problems in Women) /JARM 2019. 2019, 6, 9-16. abstract book.
- 2 Toyoko Asami: Rehabilitation Approach for Women and Children with Disabilities from the Perspective of Female Physiatrists. ISPRM2019 (Joint Session 6: Joint Session JARM: Special Interest Session on Women and Children by Women Rehabilitation Physicians) /JARM 2019. 2019, 6, 9-16. abstract book.
- 3 Naoki Higashijima, Toyoko Asami, Kenji Sato, Masaki Kitajima, Kazuki Murata, Masaaki Mawatari: Changes in the Walking Ability of Total Hip Arthroplasty Patients Due to Walking Training Using Walking-Assistance Robotics. ISPRM2019/JARM 2019. 2019, 6, 9-16. abstract book.

- 4 \*Takashi Kimura, Toyoko Asami: The Contribution of mFIM Items for Improvement mFIM of Patients Over 50-Point and Less 70-Point at Admission in Recovery Rehabilitation Ward. ISPRM2019/JARM 2019. 2019, 6, 9-16. abstract book.
- 5 <sup>○</sup>Sae Kobayashi, Maki Kinoshita, Takako Tanaka, Nanae Akiyama, Hisato Tanaka, Toyoko Asami, Yoshio Yamashita: The Significance of the Involvement of Specialized Oral Care Teams in Special Nursing Homes for the Aged. ISPRM2019/JARM 2019. 2019, 6, 9-16. abstract book.
- 6 Kazuki Murata, Toyoko Asami, Naoya Yamanouchi: Two-Department Joint Initiative at Our Hospital for a "Swallowing Conference". ISPRM2019/JARM 2019. 2019, 6, 9-16. abstract book.
- 7 Kazuki Murata: Current status of internationalization and international cooperation at universities. ISPRM2019/JARM 2019. 2019, 6, 9-16. abstract book.
- 8 \*Yusuke Nanri, Toyoko Asami: The Effect of Combination Therapy (Robotic Therapy; Honda Gait Assist and Physical Therapy) in Post-Stroke Outpatients with Spastic Upper and Lower Limb Hemiparesis in SEIKATSUKI, ISPRM2019. ISPRM2019/JARM 2019. 2019, 6, 9-16. abstract book.
- 9 Taketo Sato, Toyoko Asami, Kazuki Murata, Masaki Kitajima, Yusuke Nanri, Naoya Yamanouchi: Effect of Combined Use of Walking Rehabilitation with Honda Walking Assist and Botulinum Therapy. ISPRM2019/JARM 2019. 2019, 6, 9-16. abstract book.
- 10 \*Hisato Tanaka, Takaki Kasahara, Nanae Akiyama, Toyoko Asami: Effects of Short-term Intensive Rehabilitation Treatment Using a Toyota Balance Exercise Assist Robot on Musculoskeletal Ambulation Disability Symptom Complex in Extremely Elderly Subjects. ISPRM2019/JARM 2019. 2019, 6, 9-16. abstract book.

#### 国内全国規模の学会

- 1 浅見豊子：CKD患者のリハビリ実施における問題点。第9回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会。2019, 3, 8-10. 抄録集.
- 2 浅見豊子：ロボット技術でリハビリテーション医療が変わる～思っただけで身体が動く？～。第30回日本医学会総会 2019 中部。2019, 4, 27-29. 抄録集.
- 3 浅見豊子：介護領域におけるロボット介護機器活用の現状。ISPRM2019/JARM 2019. 2019, 6, 9-16. 抄録集.
- 4 浅見豊子：リハビリテーション治療に求められるもの。ISPRM2019/JARM 2019. 2019, 6, 9-16. 抄録集.
- 5 浅見豊子：女性医師のリクルートと教育。ISPRM2019/JARM 2019. 2019, 6, 9-16. 抄録集.
- 6 浅見豊子：筋電義手の常用化を目指すことの必要性。ISPRM2019/JARM 2019. 2019, 6, 9-16. 抄録集.
- 7 浅見豊子：ボツリヌス療法とロボットリハビリテーション。第6回日本ボツリヌス治療学会学術大会。2019, 9, 27-28. 抄録集.
- 8 浅見豊子：医療分野及び介護分野とリハビリテーションテクノロジーとの融合。第2回日本再生医療とリハビリテーション学会学術大会。2019, 11, 2. 抄録集.
- 9 古川拓馬：看護とリハビリテーション連携に関する認識・現状調査。第3回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会。2019, 11, 15-17. 抄録集.
- 10 北島昌輝：佐賀県介護ロボット事業における通所リハビリテーションを利用する脳卒中後遺症者に

に対する Honda 歩行アシストを用いた歩行運動療法の効果. ISPRM2019/JARM 2019. 2019, 6, 9-16. 抄録集.

- 11 北島昌輝：シンポジウム 生活期脳卒中患者に対する Honda 歩行アシストを用いた歩行リハビリテーション. 第35回日本義肢装具学会. 2019, 7, 13-14. 抄録集.
- 12 松田健太, 一木愛子, 村田和之, 沖川悦三, 松尾清美, 浅見豊子：3Dプリンタで製作した三指つまみ自助具の効果検証－頸髄損傷者を対象とした筆圧測定－. 第34回リハ工学カンファレンス in さっぽろ. 2019, 8, 21-23. 第34回リハ工学カンファレンス in さっぽろ講演論文集 232-233：3-2-6.
- 13 村田和樹, 浅見豊子, 小野茂伸, 佐藤健仁, 北島昌輝, 中山功一：高次脳機能障害者に対するコミュニケーションロボット（コムちゃん）の開発. 第2回日本再生医療とリハビリテーション学会学術大会. 2019, 11, 2. 抄録集.

#### その他の学会

- 1 浅見豊子：介護・医療分野の臨床現場におけるリハビリテーションロボット活用の現状. 第5回歩行リハビリテーション研究会. 2019, 1, 26. 抄録集.
- 2 浅見豊子：脳卒中におけるリハビリテーション支援機器の活用法～医療から介護まで～. 第34回福岡県脳卒中の地域連携の夕べ. 2019, 2, 13. 抄録集.
- 3 浅見豊子：ロボットリハビリテーション外来の現状と今後. 第11回愛知県整形外科医会リハビリテーション研究会. 2019, 3, 9. 抄録集.
- 4 浅見豊子：リハビリテーション医学の展望と医師の役割. 2019年度（第2回）リハビリテーション科医になろうセミナー. 2019, 7, 6. 抄録集.
- 5 浅見豊子：運動器リハビリテーションの実際. 〈回復期リハ病棟入院料1「体制強化加算」該当研修〉第7回医師のための総合リハビリテーション講座. 2019, 7, 6-7. 抄録集.
- 6 浅見豊子：リハビリテーション評価. 2019年度「急性期病棟におけるリハビリテーション医師研修会」. 2019, 7, 20-21. 抄録集.
- 7 浅見豊子：造血器腫瘍・造血幹細胞移植に対するリハビリテーション. 第7回佐賀がんリハビリテーション研修会. 2019, 7, 20-21. 抄録集.
- 8 浅見豊子：脳卒中後トータルケア. 脳卒中リハビリテーション連携セミナー. 2019, 9, 18. 抄録集.
- 9 浅見豊子：痙縮治療から始まるリハビリテーション医療戦略. 佐賀 痙縮セミナー. 2019, 10, 11. 抄録集.
- 10 浅見豊子：リハビリテーションロボットが果たすこれからの医療, そして介護における役割. 第14回呼吸リハビリテーションサイエンスフォーラム. 2019, 10, 19. 抄録集.
- 11 浅見豊子：がんリハビリテーション概要, 患者評価のポイントとリハビリテーションの実際. 2019年度佐賀県がん看護研修会. 2019, 10, 26. 抄録集.
- 12 浅見豊子：医学生のキャリア教育セミナー. 令和元年度医学生・研修医等をサポートするための会. 2019, 11, 8. 抄録集.
- 13 浅見豊子：介護領域におけるロボットの活用方法. 令和元年度トップマネジメントセミナー. 2019, 11, 18. 抄録集.
- 14 北島昌輝：特別講演 生活期脳卒中患者に対する歩行アシストを用いた歩行リハビリテーション.

歩行リハビリテーション研究会九州地方会. 2019, 8, 4. 抄録集.

- 15 北島昌輝：佐賀県介護ロボット事業における脳卒中後遺症者に対する歩行アシストを用いた歩行運動療法の効果. 第6回歩行リハビリテーション研究会. 2020, 2, 8-9. 抄録集.

#### 研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額 (千円)
准教授 (診療教授)	浅見 豊子	日本医療研究開発機構	ロボット介護 機器開発・標準 化事業 (分担)	リハビリテーション目的におけるロ ボット介護機器の評価フレームワーク (機器の適用による有効性と有害事象 の項目の洗い出し)の開発	374
准教授 (診療教授)	浅見 豊子	日本医療研究開発機構	障害者対策総 合研究開発事 業(分担)	リハビリテーションロボット機器の有 用性と運用に関する研究	650
准教授 (診療教授)	浅見 豊子	佐賀県健康福祉部	支援事業 (代表)	平成31年度佐賀県高次脳機能障害及び その関連障害に対する支援普及事業	8,910
准教授 (診療教授)	浅見 豊子	佐賀県健康福祉部	支援事業 (代表)	平成31年度佐賀県介護ロボット導入 コーディネート事業	8,360

#### 学術(学会)賞

職名	氏名	学術(学会)賞名	受賞課題
准教授 (診療教授)	浅見 豊子	令和元年度 女性のチャレンジ賞 (内閣府男女共同参画局)	日本義肢装具学会会長を務め、義肢装具学会への貢献 と義肢装具領域の普及啓発、先進医療への積極的な取 り組みを行う。